



編集・発行 カトリック幟町教会（宣教企画部 広報係）
司牧チーム：後藤正史神父、アルベルト神父、トゥアン神父、
（協力司祭）豊田尚臣神父
〒730-0016 広島市中区幟町4番42号
TEL (082)221-0621 FAX (082)221-8486
<http://www.nobori-cho-catholic.com>

2013年6月号 No.456



司祭叙階の恵みを通して 司祭生活を送る

ヨハネ グエン・クアン・トゥアン神父

2011年11月19日に広島教区
の翠町教会での助祭叙階
から1年4ヶ月で、今年の3
月20日に（世界平和記念聖
堂）幟町教会で司祭叙階の恵
みをいただくことができました。
お祈りをはじめ、様々なかたち
で皆様から支えていただいた
ことに深く感謝いたします。

本当に重要なものは何か。
何を大切にしなければならな
いのか。叙階を受けた私とし
て、困難な状況において、困
難の状況だからこそ、福音を
のべ伝えること、希望、喜びを
語ることの必要性、大切さ、重
要さを心の底から納得したい
と思います。

司祭になって（世界平和
記念聖堂）幟町教会助任司
祭として人々に福音を述べ
伝える特徴というよりも、使命
というべきかもしれません。そ
れは、人々とともにいること、
歩みをともにすることだと思
います。人々の近くにいられる

ことは、私に与えられた恵みで
す。司祭になっても自分の思
いではなく、キリストが本当に
自分の生活の中心となるよう
生涯をかけて努力し、人々
の中で、人々とともに生きながら、
頂いた恵みに忠実に応えてい
きたいと思います。このような
思いで、新司祭としての生活
を広島教区の幟町教会で始
めさせていただきます。

司祭としての奉仕に熱心で
あれば自分自身で選んだ司
祭召命の道が幸せになり、司
祭の立場でなによりも優先す
べきことは霊的生活であり、霊
的生活がきちんと整えられて



奉仕と奉獻の使命に歩むこと
です。

司祭叙階をいただいた後に
毎日、主の晩餐を記念してす
べての人々に神の恵みと神の
愛を与えられています。このよ
うな恵みを与えられて、わたし
は心から感謝したいと思いま
す。私は、毎日、ミサを授ける
ことを通して聖別されたパンと
ぶどう酒がキリストの御体と御
血の実体に変化し、キリスト全
体として現存され、両形態を
拝領しています。それは「生き
ているのは、もはやわたしでは
ありません。キリストがわたしの
内に生きておられるのです。」
（ガラ 2:20）だから、私のうちに
生きておられる栄光のキリス
トご自身が真に、現実的に、実
体的に、体と血、靈魂と神性とも
ども現存されます。

その上で、神の恵みに支
えられて、これからの司祭
職の歩みを、いっそうキリス
トと教会の望みに適うものと
するために、力を尽くしてい
きたいと思います。

引き続きよろしくお祈りします

今年度の運営委員会、幹事会のメンバーが決まりました

《運営委員長あいさつ》

5月12日の総会で、2012年度の運営委員長は、退任となりました。皆様のお祈りと励ましに支えられていることを実感した1年でした。感謝申し上げます。総会後の運営委員会において、もう1年運営委員長をお引き受けすることになりました。昨年度同様、自然体でつとめさせて頂こうと思っています。気軽に声を掛けさせてください。またお声を掛けて下さい。皆様のお祈りを頼みにしています。よろしくお祈りします。

《幹事長あいさつ》

昨年に引き続き幹事長に任命されました。昨年度はトゥアン司祭の誕生や、2名の神学校入学など久々に明るい話題がありました。今年度は11月に信仰年終了の司教ミサがカテドラルで予定されています。今年も運営委員長のもと副幹事長

とともに幟のために頑張りますのでよろしくお祈りします。



平和の使徒の行く先は

KA(東雲地区)

私は、この世での幸せを求めています。

この世での幸せは、どこにあるのでしょうか。

「価値観」が変われば幸せになるかもしれません。

「平和の使徒」の先に、私の幸福が目に見えるでしょうか。

標語を掲げることにより、思考停止と不作為に陥ることがままあります。

スローガンに寄りかかって、世界の果ての難民に、一握りの米を喜捨すれば、今日の善行は果たしたと安心できますが、明日はどうでしょうか。

「信仰年」では、前に進むか古きに帰るか問われて、個人の信仰を大切にしましょうということも言われるようになっていきます。

「個人の信仰」というものがあれば、多分に間違いを犯す恐れがあります。「神の名により2人以上の人が集まるところには神がおられる」と言われた言葉を信じて「分かち合い」に参加しましょう。「教会共同体」の素晴らしい兄弟姉妹と一緒に信仰を深めていきたいと念願しています。

6月からの行事等

- 6/16(日) 十年間第11主日
・10分間掃除
・クリスマス実行委員会
- 6/23(日) 十年間第12主日
・教会学校授業
・高齢者の集い

- 7/7(日) 十年間第15主日
・10分間掃除
・教会学校授業
・同期会(代父母と代子)

《愛宮ラサール忌(7月7日)の追悼としのぶ会》

7/6(土)追悼坐禅会

16:30~20:00 地下聖堂
指導:シスター青木義子(聖心会)ラサール神父から直接指導を受けた

7/7(日)しのぶ会

11:00~12:30

- ①ビデオ上映(愛宮ラサール神父のメッセージ)
- ②「我が師ラサール神父」(シスター青木)

見学者からの感想紹介 (6) 聖堂を訪れ学びました

聖堂に平和学習のため見学に来た子どもたちの感想を順次紹介しています

私たちは旧日銀や袋町小学校も見学しましたが、一番心に残っているのは、世界平和記念聖堂です。なぜなら、外国からの寄贈品がたくさんあり、世界各地の人々が二度と原爆が落とされないようにと思っていることがよく分かるからです。

「平和を求める祈り」を読んだら、平和な気持ちになりました。特に「慰めるよりは慰めることを、理解されるよりは理解することを、愛されるよりは愛することを、わたしが求めますように」という言葉が好きです。

青崎小学校6年 KT

堅信おめでとう

5月19日、8人が堅信を受けました。信仰の新たなスタートを切った方々を、皆様よろしくお祈りします。



7月号で皆様の 「平和」への想いを

7月号は、平和行事を前に、皆様からの「平和」の想いを特集します。

【内容】次のいずれか

- ・「平和」を築くために必要と思うこと
- ・「平和」に関する俳句または川柳

【応募方法】上記の内容と名前、年代、性別、希望によりペンネームを書いた用紙を受付ポストか広報係員へ。

【締切】6月28日(金)

※掲載は、年代と性別、またはペンネームで行います。また、紙面の都合により、文章の主旨を変えない程度の変更を行うこともあります。



編集後記

私たちの教会共同体が進むべく道を考えてくださる運営委員会が、今年も新メンバーでスタートしました。職は大家族だけに、話し合う内容も多く大変でしょうけど、人材が豊かなことは大きなお恵みですね。(か)